

せきしん景気動向調査レポート

地域内の主な経済指標の推移

主要指標			4月			5月			6月		
				前月比	前年比		前月比	前年比		前月比	前年比
人口 及び 世帯数	関市	人口	83,429	-259	-879	83,602	173	-794	83,522	-80	-781
		世帯数	36,535	35	234	36,783	248	280	36,773	-10	274
	岐阜市	人口	392,472	-976	-1,841	392,728	256	-2,005	392,550	-178	-2,089
		世帯数	176,061	-40	1,224	176,330	269	880	176,350	20	836
	美濃市	人口	17,854	-83	-311	17,811	-43	-338	17,771	-40	-351
		世帯数	7,278	1	10	7,253	-25	-21	7,208	-45	-75
	美濃加茂市	人口	56,861	-46	93	56,914	53	77	56,929	15	67
		世帯数	23,448	123	447	23,511	63	456	23,534	23	451
	各務原市	人口	141,227	-125	-498	141,262	35	-545	141,237	-25	-541
		世帯数	59,209	179	747	59,366	157	748	59,448	82	775
	岐阜県	人口	1,901,558	-4,849	-16,314	1,901,240	-318	-16,674	1,900,087	-1,153	-16,874
		世帯数	800,075	712	6,073	801,733	1,658	5,825	802,086	353	5,729
住宅着工件数	関市		27	-19	-5	29	2	-8	—	—	—
	岐阜市		148	-143	-163	92	-56	-94	—	—	—
	美濃市		2	0	-2	5	3	1	—	—	—
	美濃加茂市		26	0	-6	9	-17	-14	—	—	—
	各務原市		97	-20	45	51	-46	10	—	—	—
	岐阜県		700	-276	-190	363	-337	-228	—	—	—
雇用失業 情勢	関市	有効求人倍率	1.09	-0.12	-0.05	1.02	-0.07	-0.07	—	—	—
	岐阜県内	有効求人倍率	1.35	-0.15	-0.13	1.33	-0.02	-0.11	—	—	—
	全国	有効求人倍率	1.18	-0.11	0.00	1.14	-0.04	0.00	—	—	—
企業倒産 状況	岐阜県内	件数	7	-1	0	10	3	-2	11	1	-2
		金額(百万円)	697	92	511	943	246	-829	4,834	3,891	3,809

参考資料・・・関市人口推移、岐阜県市町村別推計人口・世帯数、岐阜県建築着工統計等

- 調査期間…令和7年6月上旬
- 調査対象…当金庫取引事業先
- 調査方法…アンケート調査
- 調査内容…令和7年4～6月期の景気実態と令和7年7～9月期の景気予測

はじめに

取引先中小企業の景気動向調査を実施し、取りまとめましたのでご報告いたします。
調査は、令和7年4～6月期の景気実態と、令和7年7～9月期の景気予測などについて当金庫取引事業先の製造業・卸売業・小売業・サービス業・建設業・不動産業の6業種から抽出した209社を対象にアンケート調査し、191社からご回答をいただきました（回収率91.38%）。

主な指数の推移

D Iとは景気や業況の動きを捉えるための指数
 $D I = (\text{良い} + \text{やや良い}) - (\text{やや悪い} + \text{悪い})$

※なお、数値については、少数点第二位以下を切り捨てて表示してあります。

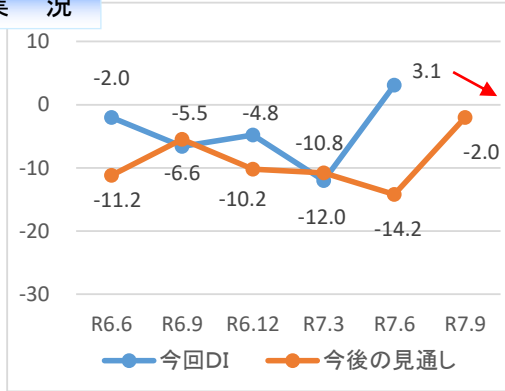
業種	業況判断D I			売上判断D I			収益判断D I		
	今回	前回	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し
総合	3.1	▲12.0	▲2.0	4.7	▲7.1	1.5	▲1.5	▲14.2	▲6.2
製造業	9.8	3.7	▲1.9	5.8	7.5	11.7	3.9	▲3.7	▲3.9
卸売業	▲4.5	▲29.4	▲4.5	▲9.0	▲17.6	▲9.0	▲9.0	▲11.7	▲9.0
小売業	5.7	▲16.6	▲2.8	22.8	▲16.6	▲2.8	2.8	▲20.0	▲11.4
サービス業	2.9	▲33.3	0.0	0.0	▲30.3	▲8.8	▲5.8	▲39.3	▲8.8
建設業	3.0	▲8.1	3.0	▲3.0	0.0	12.1	▲3.0	▲2.7	3.0
不動産業	▲12.5	0.0	▲12.5	6.2	8.3	▲6.2	▲6.2	▲16.6	▲12.5

業況判断D Iは総合で3.1となり、前回より15.1ポイント回復。業種別では小売業、サービス業、建設業が回復、製造業、卸売業が改善したものの、不動産業は低下した。

今後の見通しは、総合で今回実績と比べ低下すると見込まれており、卸売業、建設業、不動産業は今回同様と予測され、製造業、小売業、サービス業は低下すると予測されている。

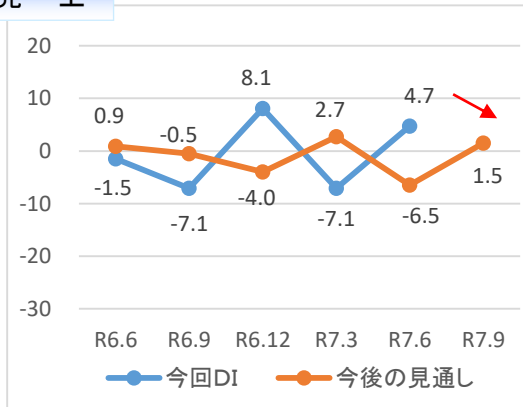
売上判断D Iは総合で11.8ポイント回復、収益判断D Iは総合で12.7ポイント改善したが、今後の見通しは、いずれも低下すると予測されている。

業況

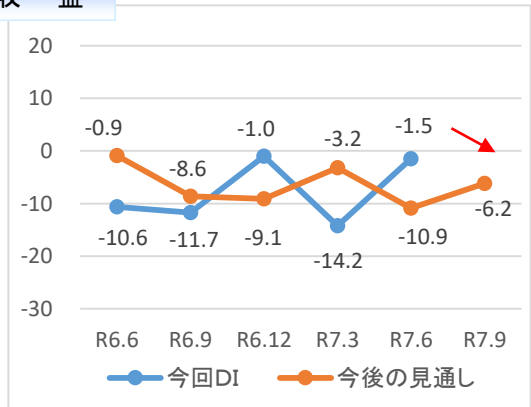


業況は、総合で回復した。
今後の見通しは低下すると予測されている。

売上

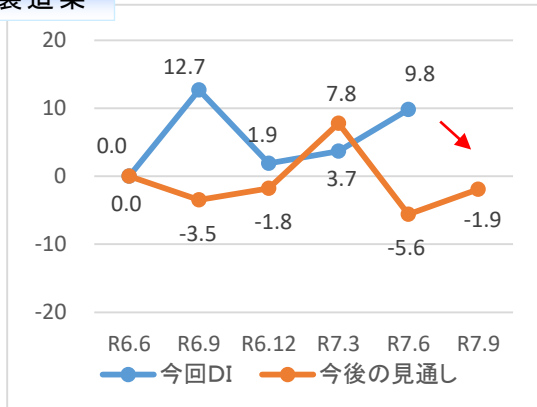


収益



業種別業況判断DIの推移

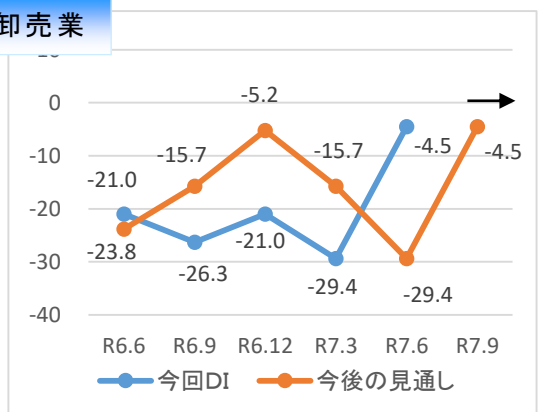
製造業



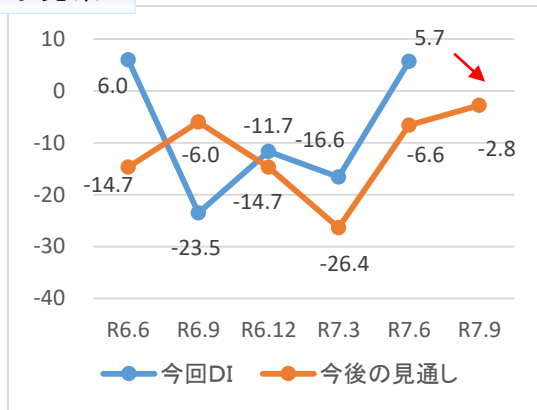
業況は、改善した。
今後の見通しは低下すると予測されている。

業況は、改善した。
今後の見通しは今回同様と予測されている。

卸売業



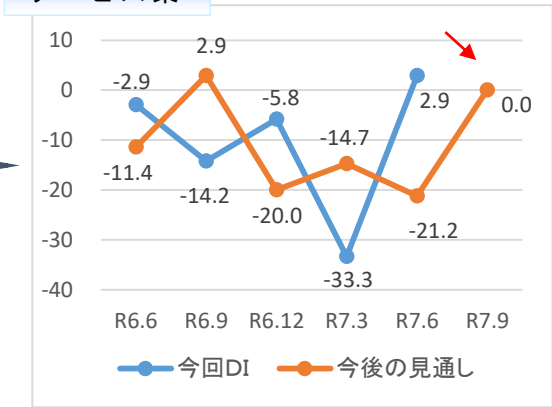
小売業



業況は、回復した。
今後の見通しは低下すると予測されている。

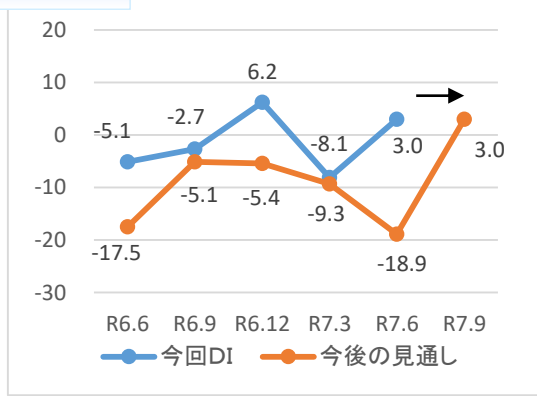
業況は、回復した。
今後の見通しは低下すると予測されている。

サービス業



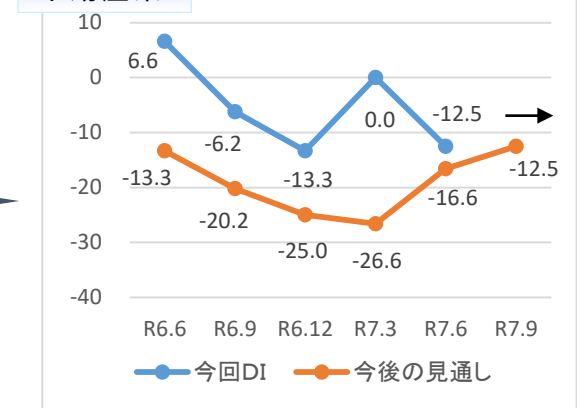
業況は、回復した。
今後の見通しは今回同様と予測されている。

建設業



業況は、低下した。
今後の見通しは今回同様と予測されている。

不動産業



その他の指数の推移

業種	資金繰り判断D I			販売価格判断D I			仕入価格判断D I		
	今回	前回	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し
総合	▲ 0.5	▲ 4.3	0.0	35.0	27.4	26.7	50.7	49.4	40.3
製造業	▲ 3.9	▲ 3.7	▲ 5.8	37.2	24.5	23.5	49.0	41.5	39.2
卸売業	18.1	5.8	18.1	59.0	52.9	40.9	68.1	76.4	45.4
小売業	8.5	▲ 3.3	5.7	40.0	46.6	37.1	54.2	60.0	45.7
サービス業	▲ 17.6	▲ 12.1	▲ 2.9	26.4	24.2	26.4	47.0	36.3	38.2
建設業	3.0	0.0	▲ 3.0	24.2	16.2	18.1	51.5	54.0	45.4
不動産業	▲ 6.2	▲ 16.6	▲ 6.2	25.0	0.0	12.5	31.2	41.6	18.7

資金繰り判断D Iは総合で前回より3.8ポイントプラスの▲0.5、今後の見通しは、今回より0.5ポイントプラスで、回復すると予測されている。

販売価格判断D Iは総合で前回より7.6ポイントプラスの35.0、今後の見通しは、今回より8.3ポイントマイナスで、低下すると予測されている。

仕入価格判断D Iは総合で前回より1.3ポイントプラスの50.7、今後の見通しは、今回より10.4ポイントマイナスで、低下すると予測されている。

業種	残業時間判断D I			人手過不足判断D I			設備状況判断D I			設備投資実施企業割合		
	今回	前回	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し	今回	前回	今後の見通し
総合	▲ 5.2	▲ 2.7	▲ 3.1	▲ 23.5	▲ 22.5	▲ 22.5	▲ 7.4	▲ 3.5	▲ 8.0	22.2	19.3	20.7
製造業	▲ 15.6	▲ 3.7	▲ 9.8	▲ 35.2	▲ 16.9	▲ 31.3	▲ 5.8	1.8	▲ 7.8	32.0	28.0	28.0
卸売業	▲ 4.5	▲ 5.8	▲ 4.5	▲ 18.1	▲ 23.5	▲ 22.7	0.0	0.0	0.0	5.0	7.1	11.1
小売業	5.7	0.0	▲ 2.8	▲ 25.7	▲ 16.6	▲ 25.7	▲ 11.4	▲ 6.6	▲ 14.2	8.8	10.3	11.7
サービス業	▲ 2.9	▲ 12.1	5.8	▲ 14.7	▲ 21.2	▲ 11.7	▲ 8.8	▲ 12.1	▲ 2.9	25.8	16.1	25.0
建設業	▲ 3.0	10.8	0.0	▲ 18.1	▲ 37.8	▲ 18.1	▲ 9.0	▲ 2.7	▲ 12.1	29.0	22.2	20.0
不動産業	▲ 6.2	▲ 16.6	▲ 6.2	▲ 18.7	▲ 16.6	▲ 18.7	-	-	-	-	-	-

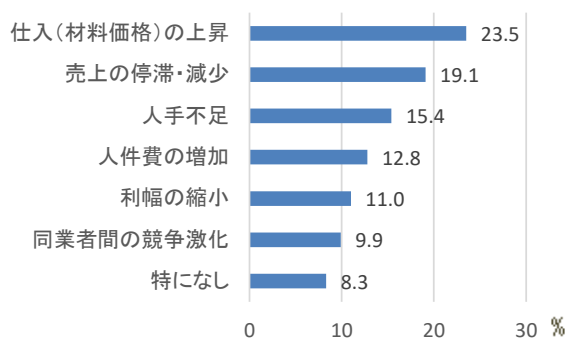
残業時間判断D Iは総合で前回より2.5ポイントマイナスの▲5.2、今後の見通しは、今回より2.1ポイントプラスで、増加すると予測されている。

人手過不足判断D Iは総合で前回より1.0ポイントマイナスの▲23.5、今後の見通しは、今回より1.0ポイントプラスで、人手不足感は弱まると予測されている。

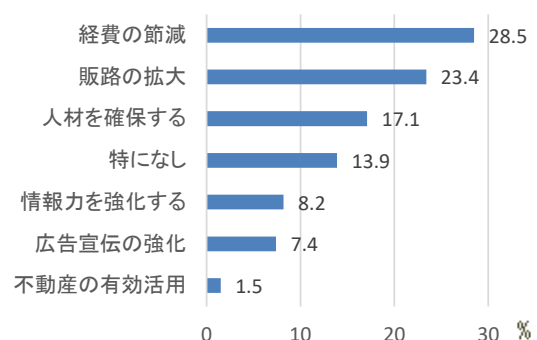
設備状況判断D Iは総合で前回より3.9ポイントマイナスの▲7.4、今後の見通しは、今回より0.6ポイントマイナスで、さらに低下すると予測されている。

設備投資実施企業の割合は総合で前回より2.9ポイントプラスの22.2%、今後の見通しは、今回より1.5ポイントマイナスで、低下すると予測されている。

【経営上の問題点】



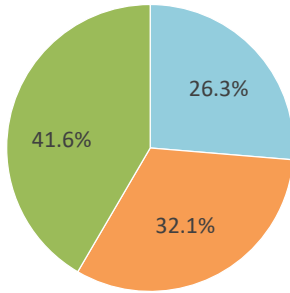
【当面の重点施策】



《特別調査》5年後(2030年)以降を見据えた中長期的な経営について

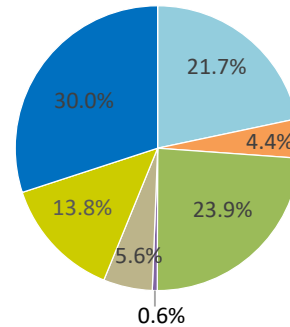
問1. 最低賃金の大幅な引上げが行われた場合に見込まれる雇用や労働時間の削減の見通しとその他の対応策について

雇用や労働時間の削減



- 行う見通し
- 行わない見通し
- わからない

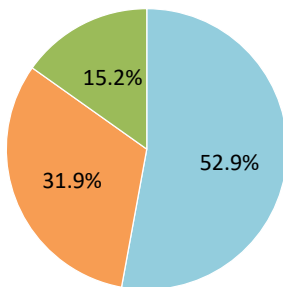
最低賃金引上げの対応



- 経費(人件費以外)を引き下げる
- 省力化投資(設備、IT等)を行う
- 販売価格を引き上げる
- 仕入価格を引き下げる
- もともと従業員がいない
- わからない
- 特に対応は行わない

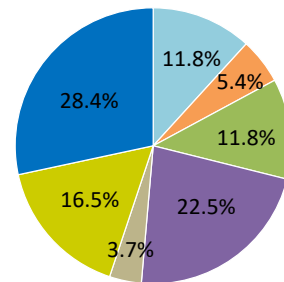
問2. 企業の社会保険負担の増加が見込まれるなか、経営面で感じる不安と影響について

経営面での不安感



- 不安を感じている
- どちらでもない
- 不安を感じていない

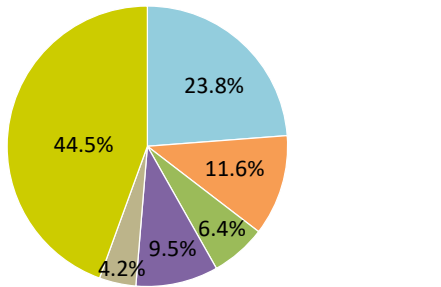
経営面への影響



- 社会保険料納付の時間や手間が増える
- 従業員への説明に時間がかかる
- 雇用が抑制される
- 賃金引上げの妨げになる
- もともと従業員がいない
- わからない
- 特に影響はない

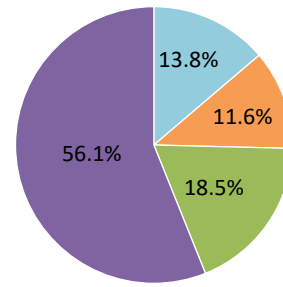
問 3. 人口の減少や高齢化の進展を見込んだ対応について

生産面での対応



- 定年延長など高齢者の活躍推進
- 外国人採用の強化
- 省力化投資(IT、設備等)の増加
- 現時点では考えていない
- 待遇改善を通じた現役世代の確保
- 人材教育の強化

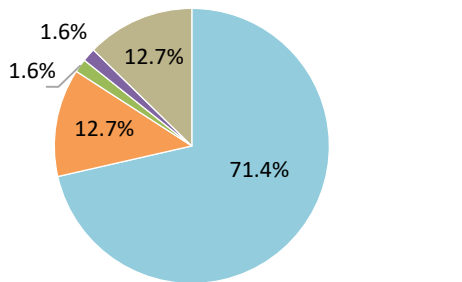
販売面での対応



- 新しい商品・サービスの開発
- 新しい市場への進出・強化
- 現在の市場で今の商品の販売を強化
- 現時点では考えていない

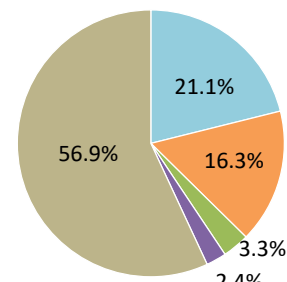
問 4. 2030 年を見据えた事業承継の状況について

2030 年までに経営者変更を予定



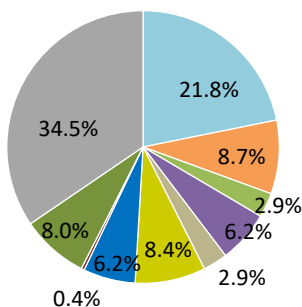
- 親族に承継
- 親族以外の社員、従業員に承継
- 親族以外の社外人材に承継
- 他社への事業譲渡(M&Aを含む)を予定
- 承継先を選定中

2030 年までに経営者変更を予定せず



- 経営者が若く検討不要
- 検討の必要性は感じているが未着手
- 2030年以降の承継を決定済み
- 廃業を予定
- 事業承継については全くの未定

問 5. 2030 年を目途としたSDGsにかかる取組みについて



- (省エネ)省エネ、節電、再生可能エネルギーの使用
- (省資源)再生資源や未利用資源の利用、廃棄物削減、製品の長寿化や修理
- (水資源)水使用量削減、排水管理
- (森林資源)ペーパーレス化、緑化・植林
- (環境負荷)グリーン調達、カーボンオフセット、有害物質の削減
- (労働環境)研修の充実、働き方改革の実施
- (雇用)女性や高齢者、障がい者、外国人等の多様な人材の雇用
- (貧困対策・健康福祉)フェアトレード、途上国支援
- (地域貢献)防犯、防災、寄付、まちづくり
- 取組みはしていない



関信用金庫

当金庫ではスマートフォンのアプリ「LINE」において、「LINE@」のアカウントを開設いたしました。「友だち登録」していただいたお客さまにキャンペーン情報や地域のイベント等をご提供いたします。公式アカウントからIDまたは公式アカウントを検索するか右のQRコードを読み込んでください。(ID : dum4286b)

